

花火弁当引渡場案内図

平成23年10月1日(土)開催

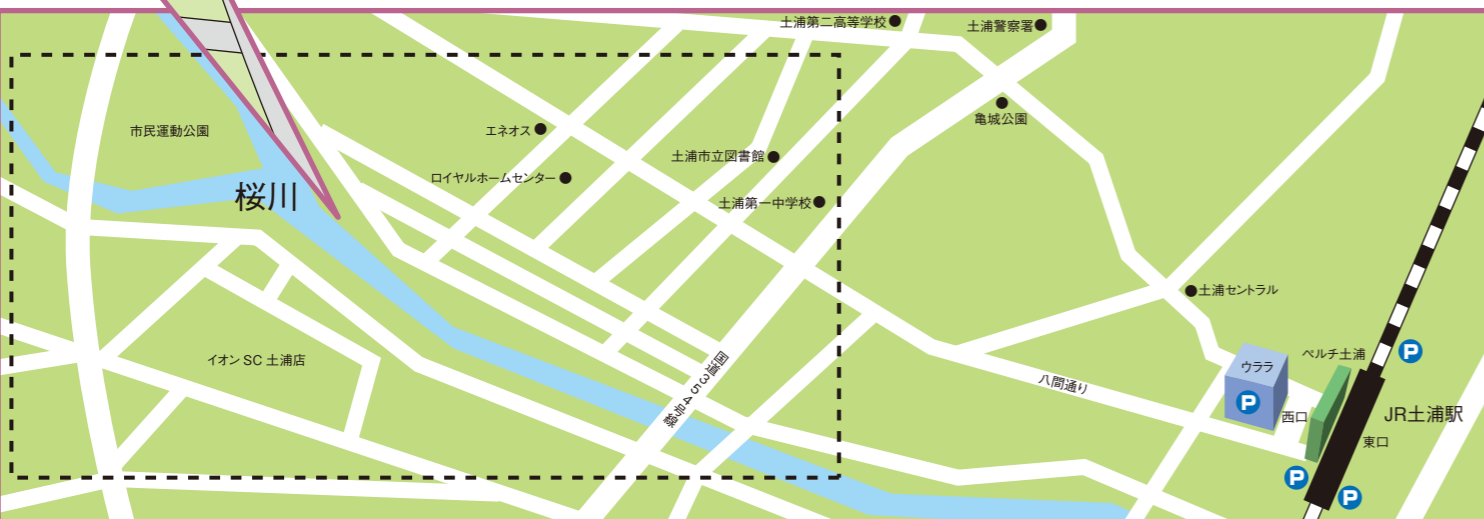


弁当引渡所

観覧席の近くで受け取れます
受渡日時:平成23年10月1日(土)
14:00~19:00

土浦全国花火競技大会の歴史

大正14年神亀寺の住職であった故秋元梅峯師が霞ヶ浦海軍航空隊殉職者の慰霊と不況にあえぐ商店街復興のために、私財を充てて霞ヶ浦湖畔で花火大会を開催したのを始まりに、社団法人日本煙火協会の前身である日本煙火工業会の会長を永く務められた本市出身の花火師、故北島義一氏によって堂々と育まれてきました。当初は二日間にわたり尺玉をメインで開催されてきましたが軒余曲折を経て一日開催となりました。打上場所は霞ヶ浦湖畔、櫻川句橋付近で打上られたこともありましたが、昭和47年(第41回)に現在の櫻川畔大曲付近に移されました。土浦の花火大会の特徴の一つとして秋に開催していることが挙げられますが、これは実りの秋を祝い、農民の勤労を慰めるという趣旨からで、商店街が日頃のご愛顧に報いる感謝の意味でもありました。昭和36年には日本で初めて通商産業大臣賞、中小企業庁長官賞が授与され、これらの賞をとることが花火師にとって最高の栄誉となりました。平成12年からは内閣総理大臣賞が授与され現在に至っています。



数量限定 当日販売コーナー 弁当引渡所内

花火弁当に参加している各店が腕によりをかけて、当日に出来たてのお弁当を販売します。この機会に是非ご賞味ください。

- うなぎ弁当
- からあげ弁当
- 串焼き弁当
- ライスカレー
- 豚汁



注意事項

- ①お弁当のご予約・お問い合わせ等は各販売店に直接お申し付けください。
- ②数量限定の商品は先着順となりますので品切れの際はご容赦ください。
- ③締め切り・キャンセル等につきまして各販売店で異なりますのでご注意ください。
- ④雨天・荒天によって花火大会が延期になった場合は、お弁当の受け渡しも開催日に延期させていただきます。延期の場合のキャンセル・返金はできません。ただし、大会中止の場合は代金を返金させていただきます。
- ⑤申込書は土浦市観光協会ホームページから取り出せます。

土浦の味の饗宴

第80回土浦全国花火競技大会

名物! 花火弁当 第六弾

創業 明治22年 料亭 霞月楼 tel.029-822-2516 FAX.029-822-2518
霞月楼グループ 茶寮 かげつ tel.029-877-4716 FAX.029-877-4718

1 料亭 霞月楼
老舗料亭の伝統の味
「彩響」あやびびき
数量限定 300個
2,500円

2 茶寮 かげつ
元祖土浦花火弁当
陶製花火玉器
数量限定 100個
かげつ謹製 花火玉弁当
2,000円

3 茶寮 かげつ
数量限定 400個
かげつ謹製 三段花火筒弁当
1,500円

4 茶寮 かげつ
数量限定 200個
かげつ謹製 お花火二段重 (4~5人前)
5,000円

うなぎ・佃煮 小松屋 tel.029-821-0373 FAX.029-822-8075

5 創業95年 土浦名物蒲焼弁当 国産うなぎ使用
なんといつでも「うなぎ」
1,300円

6 河ふく(なます)・蓮根の天ぷら・わかさぎの甘露煮など郷土の味の数々を豪華なうなぎちらし弁当
花火筒弁当「うなぎちらし」
1,500円

7 胡麻わかさぎあみ佃煮はせ佃煮えび紅梅煮福来ほたて
土浦土産佃煮詰合「華(はな)」
2,500円

自然の恵みと伝統の味 霞ヶ浦特産品
霞ヶ浦の豊かな自然と、質の高い醤油の産地として知られた土浦で作られる佃煮は、味の良さが評判で、日々のお総菜に、保存食に、酒の肴にと、古くから愛され、親しまれてきました。また、骨ごと食べられる健康食品として、新たに注目されている自然食品でもあり、たいへんお勧めです。